



日本離床学会認定資格

離床アドバイザー習得コース

理論コース

実技コース



離床のことを一通り学びたいと思ったら離床アドバイザーを目指しましょう

日本離床学会では、離床を進めるスタッフの育成を行うため、教育コースを準備しています。苦手になりがちな理論面・技術面を、独自のカリキュラムで徹底フォロー。両コースを修了した方は、病院スタッフにしっかり助言できるレベルと認定され、離床アドバイザーの称号を授与。さあ、あなたも日本離床学会が自信をもってお届けする2つのコースを受講して、離床アドバイザーを目指してみませんか？

離床
インストラクター

離床
アドバイザー

理論
コース

実技
コース

プレアドバイザー

コース受講のメリット

最高のレクチャーで
効率的に学習！

離床の
スペシャリストになれる！※1

上級資格への
道が拓ける！※2

※1 学会HP にアドバイザー在籍施設名を表示 ※2 離床インストラクター試験の筆記20点が減免

理論コース

実技コース

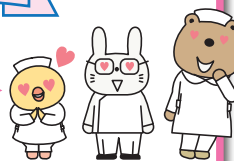
両コース修了でアドバイザー認定

理論系講座からどれでも7つ受講

理論コース



いまさら聞けない！
ベッドサイドで
ありがちななぜ？
なに？を一気に解消！



- ・離床のリスク管理
～起こしたから悪くなったといわれないうちに～
- ・呼吸の「わかりません」を
マンガとアウ値で解決するセミナー
- ・今さら聞けない！循環アセスメントのポイント“50”
- ・離床時に必須！初心者にゼッタイわかる心電図
- ・嚥下造影(VF)がない状況下での
嚥下トータルアプローチ講座
- ・2度同じ失敗を繰り返さないための
血液データ判読講座

ほか

実技系講座からどれでも7つ受講

実技コース



この技術は古かった！？
こんなやり方知らなかった！
目からウロコの技術が満載！



- ・マスターしよう！体位変換と移乗動作
- ・どうにかしたい！徒手呼吸助動と排痰技術
- ・拘縮はゼッタイ作らない！
関節可動域ROMエクササイズ
- ・これなら簡単にできる！
早期離床のワザと病棟リハビリ
- ・模擬体験で学ぶ！
フィジカルアセスメント完全攻略セミナー

ほか

各コース修了者にはコース修了証を、両コース修了者には
アドバイザー認定カードと記念バッジが授与されます。



詳しくは裏面を
ご覧ください。

コース受講方法

とっても
簡単です

- ① 好きな講座なんでも良いので1つ受講してみる
- ② 単位認定カードがもらえる
- ③ 必要単位分のスタンプを集めて申請！

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラールビル2F
ホームページ <https://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org



認定資格取得手順

1. まず見てみよう

(修了証がなくても単位認定されます)

- ・お手持ちのスタンプカード
- ・過去の各講座修了証や講座資料
- ・ホームページの受講履歴確認画面(会員の方のみ)



2. 足りない単位を取得しよう

理論コース 理論系講座からどれでも7つ受講

基礎理論講座※

- ・必修 早期離床入門セミナー (K-04)
- ・実践！離床技術入門 (K-05)
- ・名探偵歯車と学ぶ離床時のリスク管理 (K-06)
- ・急性期におけるリハビリテーションの進め方 (R-35)

各論講座

- ・ICU・超急性期における重症患者の基礎評価 (R-02)
- ・スタッフの人工呼吸器アレルギーをゼロにする基礎講座 (R-04)
- ・鎮静・せん妄・筋力低下の最新知識 (R-06)
- ・酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント (R-07)
- ・苦手を克服！循環機能の評価と早期離床 (R-08)
- ・“離床で急変”から患者を守る循環アセスメント講座 (R-09)
- ・今さら聞けない！循環アセスメントのポイント“50” (R-10)
- ・離床時に必須！初心者でゼッタイわかる心電図 (R-11)
- ・“見て見ぬふり”から抜け出す回復期・在宅循環講座 (R-12)
- ・心臓血管外科術後の早期離床 (R-14)
- ・整形外科術後急性期に起こりうる
トラブル対策とADLアップのコツ (R-15)
- ・肺炎時の呼吸ケアと早期離床戦略 (R-16)
- ・自分の脳も変えられる脳卒中セミナー (R-18)
- ・嚥下造影(VF)がない状況下での嚥下トータルアプローチ講座 (R-19)
- ・脳卒中患者の疑問がスッキリ晴れる！検査・データ判読講座 (R-20)
- ・症例で学ぶ呼吸・循環アセスメント60 (R-22)
- ・苦手な薬剤完全攻略セミナー (R-23)
- ・パニックにならない検査・データ読み解きのキホン (R-24)
- ・高次脳機能障害の基礎知識 (R-25)
- ・後悔しないための回復期・在宅呼吸アセスメント講座 (R-26)
- ・最新エビデンスに基づく整形外科領域の看護ケアとリハビリ (R-27)
- ・看護ケア・リハビリに活かす画像判読講座 (R-28)
- ・2度同じ失敗を繰り返さないための血液データ判読講座 (R-29)
- ・循環アセスメントの全てがマンガでわかるセミナー (R-30)
- ・重症患者のアセスメント講座 (R-31)
- ・がん領域における看護ケアとリハビリ (R-32)
- ・呼吸の「わかりません」を
マンガとアウ値で解決するセミナー (R-33)
- ・見ずに後悔から抜け出そう！
検査・データ読み解きのキホン2 (R-34)
- ・術前・術後の看護ケア・リハビリとリスク管理のコツ (R-36)
- ・脳卒中患者の機能再建に向けた装具療法の考え方 (R-37)

実技コース 実技系講座からどれでも7つ受講

基礎理論講座※

- ・必修 早期離床入門セミナー (K-04)
- ・実践！離床技術入門 (K-05)
- ・名探偵歯車と学ぶ離床時のリスク管理 (K-06)
- ・急性期におけるリハビリテーションの進め方 (R-35)

実技系講座

- ・マスターしよう！体位変換 (J-01)
- ・マスターしよう！移乗動作 (J-02)
- ・徒手呼吸器助と排痰技術 (J-03)
- ・拘縮はゼッタイ起こさない！関節可動域ROMエクササイズ (J-04)
- ・ADLアップに直結！早期離床のワザと病棟リハビリ (J-05)
- ・モニター・機器が少ない状況下における早期離床 (J-06)
- ・実技と模擬体験で学ぶ！
フィジカルアセスメント完全攻略セミナー (J-07)
- ・やってはいけない！人工呼吸器ケア (J-08)
- ・本当にこれでいいの？DVT・リンパ浮腫対策 (J-09)
- ・フレイルの知識と看護ケア・リハビリテーション戦略 (J-10)
- ・実技プレミアムコース 離床技術スキルアップ集中講座 (J-11)
- ・実技プレミアムコース フィジカルアセスメント集中講座 (J-11)
- ・実技プレミアムコース 呼吸器助手法集中講座 (J-12)
- ・浮腫を極める！～命にかかわる危険なむくみを見逃すな～ (J-13)

◎ 全14単位のうち、ブレアドバイザー
合格で3単位、レポート提出で2単位
免除することができます。

ブレアド 3単位	レポート 2単位	全研実技 1単位

※基礎理論講座は、1度の受講で理論・実技の2つのコースそれぞれ1単位を取得できます。

3. 単位がそろったら・修了申請しよう

申請方法

① 最後の単位を受講する前か、指定単位受講後、修了申請書を事務局へ
送付。受講当日に修了式、または郵送にて修了証を授与※

※既に全ての単位を取得している方は、どの講座でも修了式を行うことが可能です。

コース修了

修了証とバッジが授与されます



2コースとも修了したら 離床アドバイザーとして認定

※2コース修了の場合、ブレ
アドバイザー資格がなくても
アドバイザー認定が受けられ
ます。

離床アドバイザーの将来

離床アドバイザーは、病院スタッフ
に助言できるレベルと認定され、院内
や各地域における離床場面でアドバ
イスする能力があると認められます。ま
た、筆記・実技試験を受けることで離
床インストラクターにステップアップ
することができます。インストラク
ターになると、各施設における医療ス
タッフの教育に携わるほか、講師とし
て共に全国をまわる「講師コース」、一
般市民の教育を当会と共に進んでい
く「一般市民教育コース」に進むこと
ができます。

STEP 1

離床アドバイザー 認定ステップ

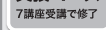
理論コース

7講座受講で修了



実技コース

7講座受講で修了



ブレアドバイザー 試験(筆記のみ)

合格で上記2コースの
3講座分の単位を免除

両
コース修了で



STEP 2

離床インストラクター 認定ステップ

離床イン ストラク ター 試験

筆記試験



合格

実技試験



離床インストラクター 医療スタッフへ離床の 指導ができるレベル

合格

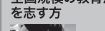


STEP 3

アクティブ ステップ

講師コース

全国規模の教育活動
を志す方



一般市民 教育コース

患者・家族を含む
一般市民の教育を
志す方

